であい
ふれあい
まなびあい

水谷公民館からのお知らせ

TEL049-251-1129

学び　「はじめてのスマホ教室」

参加費無料

初心者の方のためのスマホ講座です。
体験（デモ）機を使用した講座となりますので、スマホをお持ちでない方も、お気軽にご参加いただけます。
とき／１０月１２日（水）①午前の部　②午後の部
時間／①午前10時～正午　②午後1時30分～3時30分
講師／スマホアドバイザー（SoftBankより派遣）
内容／①初めてのスマホ体験
　　②スマホの基本とキャッシュレス

定員／①・②それぞれ１０名
応募期間／①・②とも、９月２１日（水）～３０日（金）
応募方法／水谷公民館の窓口または電話で応募してください。
当選者発表日／１０月３日（月）
※当選者の方に、水谷公民館からお電話でご連絡いたします。

停電のお知らせ

１０月３０日(日)午前、電気設備点検により、全館停電となります。そのため、当日午前の施設貸し出しを中止致します。午後・夜間は通常どおりご利用いただけます。ご理解、ご協力をお願い致します。

ロビー de 展示

絵手紙サークル「ぺんぱる」さんの作品を公民館のロビーに展示しています。鮮やかなコスモスの絵をぜひご覧になってください。

「みずほ台の日」記念イベント

昭和５２年１０月２１日にみずほ台駅が開業したことから、毎年この日は「みずほ台の日」です。駅前をはじめとした地域の活性化を目的として、記念イベントを行います。

１０月２１日(金)
〈みずほ台駅改札前会場〉　午前11時～正午　午後1時～午後3時
　ダンス、コーラス、演奏、子ども駅員さんフォトスポット、富士見市市制施行50周年PRスペースなど

１０月２９日(土)
〈みずほ台駅東口会場〉　午前10時～午後３時
　商店会の出店、地場野菜の販売、お囃子、輪踊り、スタンプラリー抽選会など
〈みずほ台駅西口会場〉
　お楽しみゲーム大会、スタンプラリー抽選会など

※新型コロナウイルス感染拡大により、内容変更・中止の場合があります。

主催：「みずほ台の日」実行委員会
問い合わせ：TEL049-251-2000（ヒロテスポーツ内）

子育て・交流　子育てサロン　親子フレンドパーク

参加費無料

◎自由に親子で遊べます。　◎参加者との交流や情報交換ができます。
◎子育ての相談ができます。　◎スタッフによる紙芝居があります。
とき／１０月５日（水）　午前10時30分～正午
内容／ぼうしづくり
会場／児童室
持ち物／水分補給のできるもの
定員／５組（申込順）
申込／前週水曜日の午前9時から前日の午後5時まで
　　直接または電話にて受け付けます。

子育て・交流　子育てサロン　お母さんのステップアップ講座（保育付き）

ハロウィンのスイーツデコづくり

子育てのリフレッシュに、可愛いフォトフレームづくりはいかがですか？
季節を問わず楽しめるパーツも揃えています！
とき／１０月１９日（水）午前10時～午前11時30分
講師／川西　仁美氏（スイーツデコアーチスト）
定員／１２名（申込順）
参加費／５００円（材料代）
持ち物／着替え、おむつ、飲み物（ミルク不可）
申込／１０月３日(月)午前9時～１４日(金)午後5時
　　直接または電話にて受け付けます。

ー　公民館の利用について　ー

【令和４年１月分の予約の流れ】

内容	日にち
①抽選申込期間	10月15日(土)～31日(月)
②コンピューターによる自動抽選	11月1日(火)
③抽選結果の確認	11月1日(火)～6日(日)
④窓口受付開始	11月7日(月)
⑤インターネット仮予約受付	11月8日(火)

※ 休館日　令和４年１０月１７日（月）　第３月曜日

水谷地区の人口（令和４年７月３１日現在）
水谷地域の人口　33,983人（+ 10人）　世帯数 17,021（+ 23）
（　）内の数字は前月比

こんにちはコーナー

登下校時の見守り

私が見守り活動を始めたのは、２００５年に栃木県今市市で、小学校１年生の女の子が下校途中に行方不明となり、帰らぬ人となった事件がきっかけでした。
町会でも話題となり、役員の有志が当番制で下校時の見守りを始めました。その後、我が家では、ペットの犬（ロン）を飼うことになり、ながら見守りをする様になりました。小さくて可愛い（笑）ロンは、たちまちみんなの人気者になり、それまでは勝手に走っていた子ども達も、ロンに歩調を合わせ、順番にリードを持ってゆっくり歩き、色んな話をしながら、家路につくようになりました。

当時の子ども達は、今は大学生、社会人となり、滅多に会うこともなくなりました。見守り活動を始めて数年後、学校側から（注）スクールガードリーダーを依頼され、登校、下校時の見守りを始めて、現在も続けています。
今は住宅が増え、当時からは1・5倍くらいの子どもが登校しています。いつの時代も子どもは元気でいてほしいと思いますが、朝のあいさつは声が小さい時もあります。もっと大きな声で、元気にあいさつ出来る子どもに成長してほしいと思います。

水谷第三町会　笹森　正夫

（注）「スクールガードリーダー」
県から委嘱された、登下校の安全を見守るリーダー

笹森　正夫氏は、この活動で「第53回シラコバト賞」を受賞されました。

編集後記

暑い時、寒い時、そして雨の日にも、子ども達の安全をしっかりと見守って下さっている地域、町会の皆さん、先生方に感謝です。私も以前、下校時の見守りをしたことがありますが、毎日同じ時間その場に立ち、安全を見守ることはなかなか難しいものだと、つくづく思いました。
登下校時の事故をニュースで見聞きした時は、なぜ、どうして、といった言葉が、つい出てしまいます。地域の方々におかれましては、出来るところでの子ども達の安全を見守りしていただければと思います。
改めて、皆さんの日々の活動に感謝、感謝です。この号で少しでも感謝の気持ちが伝われればと思っております。

河野編集委員